

草津市教育委員会会議録

令和5年12月定例会

(12月21日開催)

草津市教育委員会

出席委員	教育長	藤田雅也
	委員	松嶋徹也
	委員	小辻寿規
	委員	我孫子智美
	委員	森登世美

事務局出席者	教育部長	増田高志
	教育部理事（学校教育担当）	菊池誠
	教育部副部長（総括）	岸本久
	教育部副部長（スポーツ担当）	田中歩
	教育部副部長（図書館担当）兼 図書館長	二井治美
	教育部副部長（学校教育担当）兼 学校教育課長	上原忠士
	教育総務課長	吉田克己
	幼児課長	小川晃
	学校給食センター所長	大野まゆみ
	第二給食センター所長	馬場英樹
	教育総務課課長補佐兼係長	永田厚子

令和5年12月草津市教育委員会定例会会議 次第

令和5年12月21日 午後2時30分開会
(草津市役所 6階 教育委員会室)

日程第1 会期の決定について

日程第2 11月定例会会議録の承認について

日程第3 教育長報告

日程第4

付議事項（4件）

議第62号 臨時代理の承認を求めることについて

議第63号 臨時代理の承認を求めることについて

議第64号 臨時代理の承認を求めることについて

議第65号 臨時代理の承認を求めることについて

報告事項（2件）

(1) 令和6年度草津市立認定こども園（教育認定）の園児募集結果について

(2) 寄付の受け入れ報告について

開会 午後2時30分

藤田教育長 それでは、ただいまから草津市教育委員会12月定例会を開会いたします。

—————日程第1—————

藤田教育長 日程第1、「会期の決定について」であります。本日1日限りといたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

各委員 — 異議なし —

藤田教育長 異議がないようでございますので、12月定例会は本日1日限りといたします。

—————日程第2—————

藤田教育長 次に、日程第2、「11月定例会会議録の承認について」であります。あらかじめ事務局から配付され、熟読されていると思いますが、御異議ございませんか。

各委員 — 異議なし —

藤田教育長 異議がないようでございますので、11月定例会の会議録は承認されたものと認めます。

—————日程第3—————

藤田教育長 次に、日程第3、「教育長報告」に移ります。
それではまず私の方から、報告をさせていただきたいと思いません。

今年、高穂中学校が創立40周年を迎えられましたので、その記念事業として11月24日に「高穂中学校40thFES」が開催されましたので、出席いたしました。当日は保護者をはじめ、地域の皆さんも参加をいただいております。1年生は「福祉体験」、2年生は生き方学習として「たかほWorking S

u m m i t)、3年生は「平和ポスターセッションと青年海外協力隊の講演」、そして文化や言語、環境、防災等7分野から19のコーナーで構成される「ふれあい体験」というものがございまして、こちらには地域の団体や企業からも出展があり、全学年が参加しました。

私は2年生の「たかほW o r k i n g S u m m i t」を参観をしました。各クラスからプレゼンが行われて、それを全体で討論して、働くということについて考えるものでした。

生徒が考えた5つのテーマがありまして、1つ目は、人はなぜ働くのか。2つ目は、働くことで得られるものは何か。3つ目は、働くことがなぜ幸せにつながるのか。4つ目は、働きたくても働けない状況とは何か。5つ目は、職業的自立のために今できることは。テーマについて議論が交わされていました。私が参観しました1の「人はなぜ働くのか」ということについては、「働くことはすべての人が支え合っている、

自分のためでもあるが人のためになっている」という意見を聞きまして、中学生の職業観の視野の広さに大変驚いたところです。

本市では様々な形でキャリア教育に力を入れていますが、学んだことをプレゼンし、討論することによって、自分の意見や考えを深めるというスタイルの学習の有効性を改めて感じました。

次に、琵琶湖の美味しさ再発見ということで、山田小学校の4年生では毎年地域にある「山田漁業組合」の協力によって、フナの放流を行っていますが、その時に琵琶湖の魚の漁獲量や消費量が減少しているということを知りました。

そこで、琵琶湖の魚の美味しさをもっと広めたいということで、立命館大学の食サークル「B o h N o」の皆さんとコラボしてメニューを考え、この日は、滋賀県水産課よりホンモロコ、これは琵琶湖の固有種でありますけれども、ホンモロコを提供いただいて、ホンモロコを使ったメニューの試作を行っていました。

私が訪れた4年2組では、揚げたホンモロコにかけるソース作りに挑戦されていて、「照り焼き」と「ねぎタレ」の2つのソースが作られて、私も一緒に試食をさせていただきました。今までに食べたことがない味でしたが非常に美味しく感じたところです。多くの子どもたちは魚嫌いが多いとも言われていますけれども、美味しく食べられるようにと考案されたメニューが、学校給食の献立にも取り入れてもらうことを目標にしているようです。

子どもたちのアイデアが実現して、ホンモロコなど湖魚の消費拡大にも繋がるように、この活動をまた期待していきたいと思っています。

続いては、笠縫小学校の4年生を対象に、家庭で使わなくなったものや使っていないものを学校に持ち寄って、お金の代わりにベルマークを使用してフリーマーケットを行うという「かさっ子環境フェスタ」が12月14日に開催されましたので出席いたしました。

私が訪れた3時間目は、既に1回目の買い物が始まっていて、欲しいものを探してる子どもたちで教室には大混雑していました。子どもたちは欲しいものを見つけるとベルマークをお金代わりにして、買い物を楽しむという光景を見ました。

そのとき教室の窓を見ると授業で学んだ新聞が掲示されていました。題名は「みんなで守ろう環境新聞」と書かれたもので、ごみの分別やリサイクル、また地球温暖化の現状などが書かれていました。これまでの学びで知った環境を守る方法を実際に行動に移した取組なんだなあということが非常によくわかりました。

環境を守る重要性やその方法を知識として知っていることを子どもたちが実際に行動することで、おそらく子どもたちの環境を守る意識や行動力を培うことに繋がっているなどと思っています。このことは本市の教育でめざしております「持続可能な社会のために行動・発信する子どもたちの育成」(スクールESDくさつプロジェクト)を意識したものであり、このような取組や実践が市内の各校で広がっている状況です。

来年度には本市の教育振興基本計画の策定期間を迎えますが、このように学ぶだけで終わらず行動や発信を行い、社会を変える・動かす、そういった人づくりが今後の教育の大きな役割になってくるんじゃないかと考えております。

次に、市議会の11月定例会について御報告させていただきたいと思います。

11月29日から12月20日の会期で開催されました市議会11月定例会ですが、12月8日から12月12日の3日間にかけて一般質問が行われました。8名の議員から質問をいただきましたので、その内容を少し御紹介させていただきます。

杉江昇議員からは、スポーツを通じた絆づくりについて、八木良人議員からは、教育委員会によるPTAの支援のあり方および

体育館空調設備の空調方式について、藤井三恵子議員からは、生理の貧困対策について、福田茂雄議員からは、広域避難所について、小野元嗣議員からは、市内の歴史・文化資源の活用について、西川仁議員からは、学校図書館および過大規模校の対応について、田中詩織議員からは、小学校における相談しやすい環境づくりとチーム担任制、そして子宮頸がん予防に関する取組について、西垣和美委員からは、プレコンセプションケアの取組について、御質問をそれぞれいただきました。質問内容や趣旨をしっかりと受けとめまして、今後の取組の充実につなげてまいりたいと考えています。

答弁いたしました内容につきましては、後日ホームページにも掲載されますので、ぜひ御覧いただければと思っております。

また、教育委員会に関わる議案といたしまして、このたび松嶋委員の任期満了に伴いまして、新たに教育委員として伊藤有理さんが任命されましたので、ここで報告をさせていただきます。

松嶋委員におかれましては、令和元年12月から4年間、教育委員として大変、御尽力を賜りまして誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。新たにお迎えする伊藤委員さんとともに、引き続き教育委員会一丸となって草津市の教育の向上に努めてまいりますので、お立場は変われましても、引き続き草津市の教育を御支援いただけると大変心強く思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、2023年も残すところわずかとなってまいりました。

コロナ禍も一定落ち着き、学校教育活動を含め、社会経済活動も日常を取り戻し、マスクを外した子どもたちの生き生きとした笑顔を見ることができたこの1年でした。

今年の漢字に「税」という字が選ばれましたが、市民の皆様からいただいた税が、草津市の教育を通じて、皆さんの笑顔あふれる明るい未来につながるよう、引き続き職員とともに創意工夫を凝らしながら取組を展開してまいりたいと考えております。

寒暖差も激しく、インフルエンザの流行も心配な時期でございますが、皆さんにおかれましては健康に御留意いただきまして、良い年末年始をお過ごしいただきたいと思います。

以上で私からの報告とさせていただきます。

それでは、委員の皆様から、教育全般に係る事項で御意見、御

感想等をお願いいたします。

松嶋委員

11月26日に開かれました青少年育成大会に伺いました。挨拶運動の受賞作品が飾られていまして、その表彰式も開催されていました。子どもと一緒に表彰式の様子や作品も拝見いたしました。作品と一緒に見ながら、同じ年位だけれど凄く上手だとか、この作品はどの様な工夫がされていると思う？と会話をするきっかけにもなりましたし、表彰式の様子を子どもが見て、皆の前で表彰されるのは緊張するだろうけれども凄く嬉しいだろうなといった素直な意見も聞けました。同じ年代の子どもが表彰されている光景を見て何か感じるものがあるのだろうなと感じました。また、青少年育成大会には託児があったり、たび丸くんの出演もされていて私たちが退席した後もライブパフォーマンス等もあったようでして、児童や保護者も参加しやすい配慮もされていたと感じました。今後も、このような機会があれば親子で参加したいと思えますし、益々このような場がにぎわって同じように親子で参加する方が増えるといいなと思いました。

最後に、私が12月24日で任期満了を迎えます。本日で定例会に出席するのは最後になりますので簡単に御挨拶だけさせていただきますと思います。

4年間の任期が始まって直ぐにコロナ禍になり、任期の最後の年に私の仕事が変わり学校行事等に参加するのが難しくなったこともあり、このまま教育委員を続けてもいいのかと自信をもって務めることが難しかった時期もありましたけれども、教育長をはじめ皆様に支えていただき何とか任期満了までつとめさせていただくことが出来ました。改めてこの場で感謝を申し上げたいと思います。皆様本当にありがとうございました。これからも、保護者として草津市の施策を見ていくと同時に私自身も今後も何か教育に少しでも貢献出来ることがあれば、この4年間学ばせていただきましたので、この経験を少しでも生かせるように頑張りたいと思いますので、機会がありましたらどうぞよろしくお願いいたします。

小辻委員

草津市で居場所作りをされている保護者の方と意見交換をさせていただきました。フリースクールへの資金の補填や、やまびこが出来て非常にありがたいというお話をいただきました。子ども

たちがほったらかしにされていない状況を行政の方からもしっかりとアピールしたり、他都市と比べても先駆的にやっていただいていることもありがたいですとお話いただいて、非常に良かったなという思いであります。この間、いろいろな所でオーバードーズ（市販薬の過剰摂取）等の問題もありまして、子どもたちが帰属できる場所がやはり足りていないのかなと思いますが、その中で草津市が今後もしっかりとそのような部分で、帰属出来る場所があるんだよと、応援しているんだよとメッセージを発信していただくということをお願いしたいと思います。草津市の教育に期待しているという言葉もいただきましたので、私もできることを含めて一緒にやっていきたいと思っています。

また、街道交流館と大学の授業でシチズンシップスタディでは、草津市の街道マップを作らせていただいております、完成に近づいてきているところでございます。街道交流館がお休みに入られる中でいかに草津宿の魅力を教育委員会としても発信していけるのか、文化という意味でも教育委員会の発信を期待されていると思いますので、一緒に場づくりを出来ていければと考えております。

今回、松嶋委員が御退任ということで、松嶋委員とは3年になりますが、いろいろとお世話になりありがとうございました。保護者の立場でありますとかIT関係の専門職としての立場ですとかいろいろな立場から御意見をいただいて大変ありがたかったです。私自身もいろいろと勉強になりました。今後もいろいろな所で活躍されて行かれると思いますが、また、草津市の教育について御助言等よろしく願いいたします。ありがとうございました。

我孫子委員

つくばウェルネスリサーチという会社が、キッズ健康アンバサダーという授業をされていまして、御紹介させていただきます。小学校で90分のプログラムでされています。最初の15分は大学の先生が健康の重要性を子どもたちに説明をして、その後にオリンピックとパラリンピアンから実技指導があり、その後に相手に伝わりやすい話し方の指導を受けて、今回のプログラムで学んだことを家族に伝えて、子どもたちがアンバサダーになって健康や運動の重要性を伝えていくというプログラムを見てきました。子どもたちには、受けた後にはこんな活動をしましたというシー

ルを貼れるようになっていて、今後も活動してくださいと認定証書を渡されるのですけれども、スポーツの楽しさと相手に伝える方法が学べるのが、この90分にたくさん詰まっています面白く取組だと感じました。

もう一つは、今、私は陸上のコーチ資格を取っているのですけれども、その中でも日本スポーツ協会と各競技団体がそれぞれ集中講座があり、その中で「グッドコーチとは何か」ということをどちらも強く言われるのですが、アスリートが中心である事、安全面、選手と選手の周りの人たちとコーチ自身の幸せとは何かということを中心に強調して言われます。指導内容もあるのですが、どちらかと言えばそれを中心に3日間集中講座を受けました。

今、部活動のことがあります、この資格の講座を受けに行った時に話される内容が技術的なものではないところをかなり説明されましたので、やはり資格を持っていることは大切だなと感じました。

いろいろな協議団体の方とお話をしましたが、2つ感じたことがあります。1つは、トップの選手になればなるほど楽しく取り組むということがパフォーマンスに繋がるということは知っているのですが、トップをめざす選手には技術的な指導が増えると話していました。2つ目は、体の使い方が大切ということ、専門性というよりそちらを大切にしていた方が後にパフォーマンスが高い選手が生まれるのではないかと話していました。部活動では専門的な所に中学から分かれていくのですが、競技間同士の交わりとといいますか一つに絞らなくても良いのかなと、そういう所が部活動の在り方についてのところで、非常に参考になるのではないかなと思って聞いておりました。

森委員

11月28日に令和5年度コミュニティスクールくさつ兼地域協働合校全体研修会に参加させていただきました。

講演では講師の井伊教授からESD（持続可能な開発のための教育）について分かりやすくお話いただきました。日常の「当たり前」を問い直す思考や、問題解決のためには異なる立場の人と学び合い協働・協力が重要であること、その中で「最適解」を導く力を着けていくと話されたのが印象に残っています。

松原中学校の発表では、生徒を真ん中に学校と地域が協働して

取り組んでいる「E S D松原」の活動の様子を紹介していただきました。昨年、松原中学校を訪問した時に、草津市の農産物であるベジクサについてポップを作成して地域の方に発表したり、校舎の裏で大根を栽培している様子を見させていただいたりしましたが、今年度は更に進化して校内での畑づくり、地域の方の協力を得ながら生徒たち自らが活動をして、春大根を栽培していく姿を発表されました。発表を聞いて生徒たちがいきいきと活動できるのは、学校としてスクールE S Dの魅力的なカリキュラムがしっかりと作成されており、学校と地域のコミュニケーションがしっかりと取れているからだなと感じました。松原中のコーディネーターの方が大切にしていることとして、学校は今何を必要としているかの情報をつかんでそれに答えていく、地域の情報を提供していくということを挙げられていました。そういった学校と地域を繋ぐ地域コーディネーターの役割の大切さも感じました。これからも、学校と地域が協働して子どもたちが地域社会の一員として課題解決に主体的に関われるような学び、挑戦を続けていって欲しいと思います。

12月13日に老上小学校を訪問させていただき、生活科の授業の中で、老上こども園とくさつ優愛保育園モンチの5歳児が1年生と交流する様子を見させていただきました。

1年生は生活科の授業でどんぐりやまつぼっくり等の秋の宝物を見つけて、それを使ったおもちゃ作りを行い、今回は年下の子どもと遊ぶのでそれを改良してくれたそうです。

どんぐりを使った迷路やこま、まつぼっくりを使ったけん玉も人気でした。老上小の1年生は5クラスありますが、1年生が5歳児とペアになって手を繋いで各教室のおもちゃ遊びに誘っていく様子や自分たちが作ったおもちゃの遊び方を説明する様子は本当に堂々としていて、頼もしかったです。5歳児も楽しそうに手を引かれながら一緒に行動する様子が見られました。3月の市の総合教育会議で幼保小接続について話し合われた時に、今後は中学校区ごとにまとまりを作って幼保小接続を推進していくという話がありました。幼児課の方がちょうど来られていたのでお聞きすると、その校区に合ったやり方で就学前の施設と小学校が交流したりする場面が増えてきているとのことで、一歩進んだのかなと感じました。小学生が5歳児をリードすることによって自信をつけて成長するように、5歳児も1年生に何かをして貰うだけで

なく自分たちができる事を発表することで自信に繋がり、小学校を身近に感じ憧れると思います。これからも、就学前の施設の先生方と小学校の先生方が交流について話し合う機会を定期的に持ち、子どもの生きる力を育む幼保小接続を推進して欲しいと思っております。

藤田教育長

それでは、教育長報告については以上で終わらせていただきます。

—————日程第4—————

藤田教育長

次に日程第4、付議事項に移ります。

それでは、議第64号、議第65号「臨時代理の承認を求めることについて」を一括して審議いたします。

事務局の説明を求めます。

学校給食センター所長

議第64号および議第65号「臨時代理の承認を求めることについて」学校給食センターの大野より御説明申し上げます。

議案書は11ページから18ページでございます。

いずれの議案も、昨日閉会いたしました11月定例市議会に対し、教育委員会に関連する令和5年度草津市一般会計補正予算および学校給食センター特別会計補正予算を追加で提案するに当たりまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長に意見を申し出るに当たりまして、委員会の会議を招集する時間的な暇がございませんでしたので、草津市教育委員会教育長に対する事務委任規則第3条の規定によりまして、教育長が臨時に代理をさせていただきましたことを本委員会に報告し、その承認を求めるものでございます。

それでは、14ページをお願いいたします。

一般会計補正予算案の下の段になります歳出予算でございますが、今回の補正予算につきましては、物価高騰に伴う小中学校の子育て世代の経済的負担を軽減するため、小中学校における令和5年度3学期分の給食費の保護者負担を無償化するためのもので、学校給食センター特別会計への繰出金負債の額152,357,000円を増額補正するものです。また、上段の歳入につきましては当該繰出金の財源といたしまして、国の物価高騰対応重

点支援地方創生臨時交付金を活用するため、同額分の増額補正を行おうとするものでございます。令和5年度一般会計補正予算につきましては以上です。

次に、令和5年度草津市学校給食センター特別会計補正予算についてでございます。

議案者は18ページを御覧下さい。

歳出については、先程申し上げました国の交付金を活用させていただくため、一般会計からの繰入金

152,357,000円増額を行うものでございます。一方、保護者の皆様からいただきます給食費を無償といたしますことから、諸収入につきましては、交付金相当分を減額するものでございます。令和5年度草津市学校給食センター特別会計補正予算に係る説明は以上となります。

以上、誠に簡単ではございますが、説明とさせていただきます。何卒、御承認いただきますようお願い申し上げます。

藤田教育長

ではただいまの説明について、御意見、御質問ございましたら委員の皆様からよろしく願いいたします。

では、この件について御異議はございませんか。

各委員

— 異議なし —

藤田教育長

異議がないようですので、議第64号、議第65号は承認されたものと認めます。

————— 日程第5 —————

藤田教育長

次に、日程第5、報告事項に移ります。
事務局の説明を求めます。

幼児課長

報告事項1、「令和6年度草津市立認定こども園（教育認定）の園児募集結果について」幼児課の小川が御説明させていただきます。

資料につきましては、19ページから21ページとなります。

21ページ、令和6年度草津市立認定こども園（教育認定）入園状況を御覧いただきたいと思います。令和6年度の草津認定こ

ども園の新入園児の募集につきましては、10月30日から11月6日にかけて、申込みの受付を行いました。その結果、幼保連携型認定こども園については草津中央おひさまこども園、矢橋ふたばこども園の3歳児におきまして定員を超える申込みがございましたことから、11月13日に抽選を行い入園者を決定いたしました。草津中央おひさまこども園の3歳児につきましては募集人員の20人を超える21人の申込みがございましたことから、20人を決定し1人が待機登録されたところでございます。矢橋ふたばこども園の3歳児につきましては募集人員の8人を超える9人の申込みがあり、8人を決定し1人が待機登録されたところでございます。

次に、幼稚園型認定こども園につきましては老上こども園の3歳児を除いて希望者全員を入園決定いたしました。老上こども園の3歳児につきましては、募集人員の45人を超える47人の申込みがありましたことから、11月13日に抽選を行い45人を決定し2人が待機登録ところでございます。

以上、誠に簡単ではございますが、入園状況についての御報告とさせていただきます。よろしくお願いたします。

藤田教育長

ただいまの報告事項についての御質問等はありませんか。
次の、報告事項2についての説明をお願いします。

教育総務課長

報告事項2「寄付受け入れ報告」について教育総務課の吉田が御説明申し上げます。

報告書は、23ページでございます。

詳細につきましては一覧表記載のとおりでございますが、寄付品目記載の折りたたみ椅子を株式会社滋賀銀行様から、アルトサックスを個人様から、花苗を草誠クラブ様から寄付いただきました。

寄付受け入れ報告につきましては以上でございます。

藤田教育長

2つの報告事項がありましたので、全般通してでも結構ですので、御質問があればお願いします。

それでは、報告事項については以上で終わらせていただきます。

それでは、これをもちまして12月定例会を終わらせていただ

きます。

閉会 午後3時10分